

■ 目 次 ■

第1章	検討の目的とテーマ	
1.	検討の背景と目的	1
2.	検討テーマ	1
3.	検討の進め方	4
第2章	改正消防法への対応	
1.	協議会の設置	6
2.	実施基準の策定状況	7
3.	今後の課題	21
第3章	救急の各段階における緊急度判定	
第1節	救急の各段階における緊急度判定の役割分析	23
1.	救急の各段階における緊急度判定の現状	24
2.	救急の各段階における緊急度判定のあり方	33
3.	家庭で使用できる救急車利用マニュアルの作成	41
4.	まとめ	41
第2節	救急安心センターモデル事業の効果分析	44
1.	救急安心センターモデル事業の有効性の検証	44
2.	救急安心センターの全国展開に向けた留意点のとりまとめ	51
3.	他の相談事業の情報収集、今後の連携のあり方の検討	60
4.	まとめ	63
第4章	救急業務における人材育成と充実強化	
第1節	救急救命士を含む救急隊員の教育のあり方	73
1.	救急隊員の教育に関する実態調査	73
2.	先進地域の事例	84
3.	まとめ	86
第2節	救急業務におけるICTの活用	87
1.	実証研究の概要	87
2.	検討結果	95
3.	全国における画像伝送の実施状況	102
4.	まとめ	103
第3節	救急業務におけるビデオ喉頭鏡の活用	104
1.	ビデオ喉頭鏡の特徴等	105
2.	実証研究（技能習得のための病院実習の実施）	106
3.	ビデオ喉頭鏡の救急現場への活用	111
4.	まとめ	118

第5章	救急救命士の処置範囲拡大	
1.	救急救命士の処置範囲拡大に関する検討経緯	119
2.	救急救命士の処置範囲に係る実証研究	119
第6章	救急に関する統計のあり方と医療情報と連結した調査・分析	
第1節	救急業務統計	121
1.	消防庁オンラインシステムについて	121
2.	調査項目改訂に対する各消防本部の対応能力と実施可能性に関する調査	122
3.	消防庁オンラインシステム改修に向けた調査項目の再検討	125
第2節	救急蘇生統計	130
第3節	消防庁サーベイランスシステム	135
第4節	救急搬送情報と医療情報を連結した調査・分析	137
第7章	心肺蘇生に関するガイドライン改訂への対応と消防機関におけるAED不具合への対応	
第1節	JRC(日本版)ガイドライン2010への対応	141
1.	JRC(日本版)ガイドライン2010の検討	141
2.	JRC(日本版)ガイドライン2010を踏まえた救急隊員及び消防職員が行う院外心肺停止に対する活動	141
3.	JRC(日本版)ガイドライン2010を踏まえた応急手当普及啓発活動	143
4.	JRC(日本版)ガイドライン2010を踏まえた消防機関における口頭指導	154
5.	今後の方針	155
第2節	消防機関におけるAED不具合への対応	156
第8章	救急搬送の将来推計	
1.	救急搬送活動の経年変化	163
2.	救急搬送人員の将来推計	168
3.	増大する救急需要への対応	171
4.	まとめ	172
第9章	総括	173
資料編		
・資料1	: 委員名簿・開催経緯	179
・資料2	: 救急車利用マニュアル	187